

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	1	都市計画総務費	220

部局名	都市整備部
課名	都市計画課

I：事業概要

施策事業名	都市計画管理
事業目的	都市計画行政全般として、都市計画総務事務・都市計画の推進・都市計画マスタープラン等の見直しを行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体計画 <ul style="list-style-type: none"> 都市計画に関する幅広い事務作業を統括する業務を実施する。 都市の健全な発展と秩序ある整備を図るために策定された計画を実行する。 都市計画法に基づき、市町村が策定する都市計画の基本的な方針を策定する。 ● 主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> 都市計画基礎調査委託料 1,661千円 都市計画に関する法で定められている基礎調査項目を5年サイクルで実施 土地区画整理促進調査業委託料 9,933千円(国庫補助金 691千円) 五郎丸東一丁目地区まちづくり：発起人会運営支援、計画協議、助成要綱検討 土地区画整理測量調査業務委託料 14,454千円(国庫補助金 2,409千円) 五郎丸東一丁目地区まちづくり：現況測量 自転車活用推進計画策定業務委託料 2,398千円(国庫補助金 379千円) 自転車活用の更なる広がりに向けた計画を策定(都市環境、健康増進、観光地域づくり、安心・安全など) 都市計画基本図作成委託料 38,280千円 都市計画基本図修正 70.93km² 公開型GISシステム更新業務委託料 2,189千円 生産緑地データの更新作業、印刷機能の追加 居住誘導区域定住促進奨励金 4,000千円(ふるさと犬山応援基金 4,000千円) 子育て世帯のまちなか居住・定住を促すため、奨励金制度を開始する。 都市計画マスタープラン等中間見直し業務委託料 5,808千円 都市計画マスタープラン・緑の基本計画の中間見直し
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 五郎丸東一丁目地区土地区画整理の事業化促進に向けて、調査測量、計画協議を実施する。 自転車活用推進計画策定委員会の開催、パブリックコメントの実施等を経て、自転車活用推進計画を策定する。 子育て世帯のまちなか居住・定住を促すため、奨励金制度を開始する。 都市計画マスタープラン・緑の基本計画の現行計画年度における中間見直しを行う。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
都市計画総務事務	1,754	0	0	81	1,673	95%
都市計画推進	76,167	3,479	0	4,000	68,688	90%
都市計画マスタープラン等策定	6,087	0	0	0	6,087	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	84,008	3,479	0	4,081	76,448	91%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	3	建築総務費	226

部局名	都市整備部
課名	都市計画課

I：事業概要

施策事業名	建築景観管理
事業目的	建築行政全般を通して、適正な規制でまちの秩序を保ちながら、居住誘導を促進し、安心・安全で、誰にとっても快適で暮らしやすい魅力あるまちづくりに寄与することを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築行政全般として、建築総務事務、景観整備事業、民間建築物耐震事業、空き家対策事業を実施する。 ● 主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築総務事務 都市計画法等の許認可、狭あい道路の解消支援、公共建築物の営繕 ・ 景観整備 景観条例に基づく規制、歴史的建築物の保全、屋外広告物法に基づく許可、指導 ・ 民間建築物耐震診断改修事業 耐震改修促進計画に基づく各種支援 ・ 空き家対策事業 空き家相談対応、空き家バンクや対策等補助による活用促進、相談会等による適正管理の促進 ● 主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観形成助成 6,000千円 ・ 民間木造住宅耐震改修補助 18,700千円 ・ 空き家対策等補助 3,600千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共建築物の営繕業務の集約化により、業務の質の向上や施設の予防保全の効率化などを目指す。 ・ 景観整備事業は景観助成や歴史的な建築物の指定・保全を進め、歴史的景観の保全を目指す。 ・ 民間建築物耐震改修事業は令和12年度までに耐震性が不十分な住宅が概ね解消することを目指す。また耐震改修促進計画の中間見直しを実施する。 ・ 空き家対策事業は空き家の適正管理や利活用の更なる促進を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
建築総務事務	1,312	0	0	0	1,312	100%
景観整備	6,905	1,200	0	1,034	4,671	68%
民間建築物耐震診断改修	24,282	17,422	0	0	6,860	28%
空き家対策	5,551	0	0	1,500	4,051	73%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	38,050	18,622	0	2,534	16,894	44%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	5	1	住宅管理費	232

部局名	都市整備部
課名	都市計画課

I：事業概要

施策事業名	市営住宅管理
事業目的	低額所得者に賃貸するための住宅である市営住宅について、適正管理をすることを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市営住宅の適正管理 R7.10現在の管理戸数：5団地26戸（薬師5戸、秋葉下5戸、中野3戸、西北野4戸、向米野9戸） ・ 跡地売却に向けた土地整理 ・ 借上市営住宅への転居推進 ● 主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家賃の決定及び徴収 ・ 市営住宅敷地の目的外使用許可（電柱、電話柱、工事等での利用など） ・ 住宅管理（修繕要望対応、敷地の除草） ・ 借上市営住宅の登録と入居者の転居推進 ・ 用途廃止した市営住宅の除却 ・ 跡地売却に向けた土地の整理 ・ 住宅確保要配慮者支援住宅の認定事務 ● 主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・ 修繕料 1,240千円 ・ 住宅管理業務委託料 2,795千円 ・ 測量・嘱託登記業務委託料 3,419千円 ・ 賃貸住宅借上料 3,456千円 ・ 市営住宅除却工事請負費 7,275千円 ・ 補償金 1,200千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市営住宅入居者の居住状況に合わせて土地・建物を適正管理する。 ・ 用途廃止した住宅を除却し、跡地売却に向けた土地の整理。 ・ 借上市営住宅の登録及び転居の推進。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
市営住宅管理	19,555	427	0	8,633	10,495	54%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	19,555	427	0	8,633	10,495	54%